

## 平成21年度 豊田市図書館協議会会議録

- 1 開催日 平成21年 6月26日(金) 午後1時15分より
- 2 場所 豊田市中心図書館 7階会議室
- 3 出席者又は欠席者  
(出席者)  
豊田市図書館協議会委員 10名  
  
事務局 7名  
  
(欠席者) なし  
  
傍聴者 1名
- 4 議 題  
  
【議題1】平成20年度事業実績及び決算(見込)について  
  
【議題2】平成21年度運営方針と当初予算・重点取組項目等について  
  
【議題3】自費出版物補助金交付に係る審査について
- 5 意見交換
- 6 その他
- 7 閉会

## 会議の内容（発言の要旨）および進行記録

### ◆ 委嘱状交付

### ■ 開 会

- 1 出席者数報告及び協議会の成立の宣言
- 2 開会の言葉及び館長挨拶
- 3 新委員自己紹介
- 4 会長及び副会長の選出
- 5 会長挨拶
- 6 議 題

### 【議題1】平成20年度事業実績及び決算（見込）について

#### 事務局

《平成20年度事業実績について説明》

《平成20年度利用状況について説明》

《平成20年度図書館決算（見込）について説明》

#### 協議会委員

豊田市では、行政経営戦略プランがあり、いろいろなキーワードがあると思いますが、それとの位置づけや整合性があるのかどうかお聞きします。

#### 事務局

行政経営戦略プランというよりは、基本的には総合計画に集約されており、それを受けて、なおかつ、教育行政計画の中で重点的に取り組んでいく項目を掲げています。行政経営戦略プランは、自立した地方自治体の確立のため、仕事の質の向上や市役所の構造改革をねらいとするものであり、図書館としては、「市民と行政のパートナーシップの推進 — 行政施策への市民参加の推進」として「市民との共働による子ども読書活動の推進」を掲げています。

### **協議会委員**

いわゆるキーワード的なもの、これを受けて、これをやるという一連の流れが、送付していただいた資料を見て、関係がよくわからなかったのもので、今後資料を作られる時にキーワードを踏まえたものを示した方が良いと思います。行政評価が当然でてくると思いますので、大・中・小項目でもっていくと非常にわかりやすいと思います。

### **事務局**

大変貴重な意見をありがとうございました。次回には、そういった系統だてた資料作りを心がけ、頭のところだけでも示させていただきますので、よろしくお願ひします。

### **協議会委員**

図書館事業概要の15・16ページのブックスタートボランティア養成講座と赤ちゃんのための絵本講座で、応募数と参加者数が違っていますが、定員があるのですか。

### **事務局**

ブックスタートボランティア養成講座は、定員はありません。当日出席しなかったということです。赤ちゃんのための絵本講座は、定員があるため、抽せんとなっています。

### **協議会委員**

ブックスタートボランティアとして、お手伝いさせていただいております。お母さん方から、まだ赤ちゃんなので、本は早いのではと言われることがありますが、実際に読んであげると、赤ちゃんがじっと本を見ててくれるんです。その様子にお母さんは驚かれて、小さいうちから本を読んであげるといいんだということを感じとっていただけるので、効果は大きいと感じています。

### **事務局**

私どもも、実際に健診会場に行っておりまして、最初、お母さん方が、子どもさんを連れられて、大変緊張して入って見えますが、健診が済んだ後に、ボランティアさんの協力を得て、ブックスタートをやらせていただきますとお母さん方の顔がやわらいできまして、安心して、和やかな表情で帰られます。

### **協議会委員**

事業概要の14ページにブックスタートバックの配布率92%とありますが、残りの8%の人は、来られない人ですか。

## 事務局

市の健診を受けられた人は、100%の方にブックスタートを実施させていただいております。個別に医療機関等で受診された方には、市の子ども家庭課を通じて、中央図書館とこども図書室でのブックスタートを案内しており、また、保健師による個別訪問でもPRしておりますが、なかなか来ていただけないです。

基本的にブックスタートの趣旨は、読み聞かせて、直接渡す事業ということで捉えておりますので、単に本を配るということは、今のところ考えておりません。できるだけ100%に近づくよう今後努めてまいります。

## 【議題2】平成21年度運営方針と当初予算・重点取組項目等について

### 事務局

- 《1 平成21年度運営方針について説明》
- 《2 平成21年度当初予算について説明》
- 《3 平成21年度重点取組項目等について説明》
  - I 子ども読書活動推進事業の積極的展開
  - II 効果的な図書資料の収集・提供
  - III 図書館サービスの向上

### 協議会委員

一番気になるのが、図書購入費の削減です。私は、毎週たくさん本を借りますので、複本に限らず、新刊本が極端に減ってきていることを実感しています。新刊書は、一番の動脈だと思っていますので、中央図書館で、昨年まで、1億3千万の図書購入費を維持されてきたことは、素晴らしいと思います。今後どうされていくのか、長期的展望のところで、これが当たり前ということではないようにしておいていただきたいということと、予算が増えた時に元と同じではだめだと思います。岡崎の図書館が去年11月にオープンしました。かなりのインパクトです。朝9時から夜9時という時間帯も衝撃的です。ICで貸出できるのも楽です。受付はTRCにすべて任せておりますし、選書もちよっと変わっています。それから、そこも新刊書コーナーがどんどん減って、紹介コーナーに変わってきています。近隣なので、豊田市民も岡崎にいきますし、岡崎市民も豊田に来れますので、お互いうまく連携してやっていくのも一つの手かなと思います。

### 事務局

私どもが説明する時に、今の状況ですから、取り敢えずというお断りをしている部分もあります。したがって、経済情勢が回復した際には、もう少し予算的に復活したいと考えています。ただ、復活したとしても元どおり10にするわけにはいかないので、5を6にするとか、7にするとかで考慮したいと思います。たとえば、

リクエストの本は、今までは無制限に増やしていましたが、予算が復活しても基準を見直して、ある程度制限をかけていく必要はあると思います。予算が半減したことにより、新刊書も全体の蔵書数も当然減ってまいります。数ある本を収集することが図書館の使命だと思っていますので、そういうところを踏まえながら使命は果たしていきたいと思っています。また、愛知県図書館をはじめ、全国の公共図書館と相互貸借の連携をとりながら、最終的には国立国会図書館まで利用しておりますので、今後も他館との連携は必要なことだと思っております。先程の繰り返しとなりますが、ある程度の復活はしたいと考えておりますが、今までどおりというわけにはいきませんので、ご理解ください。

### 協議会委員

単に冊数だけの問題ではなく、複本のうちでも岡山市みたいに一般市民からベストセラー本を買い上げるとか、いろいろな智恵を出されていますので、参考にするなど、そのへんをうまく連携してやっていただきたい。

### 協議会委員

大体世界の景気変動というのは10年に1回は不況になりますから、今後度々こういうことが、或いはこれに近いことが起こることを覚悟しておかなければいけないと思います。そういう意味で、今回はショックは大きいですが、このような時にどうするかということを学習するいい機会だと思います。そこで、今日ご説明いただいた図書館サービスの向上について、非常に良い提案だと思っております。2つあります。それを是非進めていただきたい。1つは、協議会資料8ページの②の、図書資料についてまとめた情報としてというのが、たとえば作者とか歴史的な事実とか、いろいろなことを柱にしてということがわかりました。それをまとめて、月に1、2回展示したいということだと思いますが、これは非常にいいことです。これによって今まで新刊書に目がいていた人が、実は旧刊書の中にも、いい本があるんだということを再認識するかもしれない。要するに蔵書は、蓄えている資産ですから、それをひっぱり出して、切り口を変えて活用すれば、利用者の目を引きますので、いいアイデアだと思います。2つ目は、館長が平成21年度運営方針を説明してくださいました。これに、ちょっと肉付けというか補足をして、その結果こうなり、図書の購入数がこのくらい減りますとか、利用については、こういうことをやっていきますということを掲示していただきたい。市民と情報を共有することによって、利用者からも智恵が出てくると思います。いろいろな媒体を使ってということも大事ですが、図書館に来た人が、足を止め、全然ツールなしでわかる掲示板を作ってください。そこに方針なり、利用者に対するいろいろなお願いとか、逆に利用者から出された要望や意見などを掲示していただきたいと思っております。

### 協議会委員

大変、建設的な意見をありがとうございました。館長さんをはじめ、みなさんが

すぐに実行しますという訳にはいかないかもしれませんが、そんなに無理ではないような気がします。特に運営方針のところを肉太りさせて、やむを得ず利用者に・・・というところは、わかりやすく掲示していただいて、それで市民と共に歩もうよというご意見だったようにお聞きしました。

### 協議会委員

ブックスタートの充実や団体貸出を中学校まで拡大するなど、こういう危機の時に、新しい方向で根を伸ばされていくことは、とてもいいことだと思いますので、是非続けていただきたいです。もう一点、利用者マナーについて、今日、久しぶりに図書館に入りましたら、ソファのところで本を放り出して眠っている人がいましたが、そういった場合、どのように対応されていますか。

### 事務局

図書館職員と警備員で、随時巡回を行っておりまして、眠っている人を見かけた時には、「どうかされましたか、具合が悪いのですか、大丈夫ですか」ということを尋ねるようにしております。あまりにもいびきが大きく、周りの利用者に迷惑をかけているような場合には、起こして注意しています。

### 協議会委員

利用者マナーについては、どこの図書館も同じような問題を抱えていると思います。以前アメリカに駐在していた時に図書館を利用しました。そこでは、私語を交わす者や大きな声を出す者は、問答無用で、すぐに追い出されます。日本は、非常に優しいですけど、図書館の目的が何かということを考えた場合、図書館は、宿泊施設でも休憩施設でもありませんので、マナーの悪い利用者には、善良な利用者の安全を考慮して、毅然たる態度で臨んでほしいと思います。

## 【議題3】自費出版物補助金交付に係る審査について

### 事務局

《平成21年度自費出版物補助金交付対象の審査について説明・原稿提示》

### 協議会委員

「自費出版物補助金交付」につきましては、事務局提案どおり承認することとしてよろしいでしょうか。

承認

## 7 意見交換

### 協議会委員

ブックスタートの案内を出される時に、図書館の利用カードを持っていない方に作っていただくようPRされていますか。

### 事務局

3か月健診の案内を子ども家庭課から出していますが、今年度のチラシが出来上がってしまっていて、その一行を入れることができませんでしたので、来年度からのチラシには入れていただくようお願いする予定です。あとは、ブックスタートが始まった時に、広報や図書館児童コーナー、こども図書室でもPRしています。

### 協議会委員

予算減額の中を、子どもの読書活動推進事業については、減額どころか増額となり、より重点化されたと思います。是非、続けていっていただけたらと思います。

### 協議会委員

高校でも、いろいろな調べ学習で、自分で調べて解決をしていくという取組を重視しておりまして、中央図書館で、いろいろな資料を使わせていただいたことに感謝しております。また、今後とも、たくさんの生徒が利用させていただきますので、よろしくをお願いします。

### 協議会委員

ブックスタートは、とてもいい事業だと思いました。乳幼児期から本に親しんでいくということが本好きな子どもになり、本好きな大人になっていくのだと思います。是非、推進をしていってください。

### 協議会委員

ブックスタートは、とても反応があるということで、1年、2年経って、それが本当に身についているかどうか、次の健診の機会などで、効果を確認することができると良いと思います。それから、図書館の利用者アンケートについて、利用者の意見を取り入れるため、市民が何を求めているかアンケートをとってみられると良いと思います。たとえば、図書館の時間帯ですけど、予算の関係、警備の関係があるかと思いますが、もう少し延ばしていただけると仕事帰りにでも余裕を持って寄っていただけるのでいいかなあと個人的には思いますが、でも、こういう事情で、この時間帯なんだということが理解できれば、利用方法も変わってくると思います。

終了